

# 千葉県立美術館

会場 第一・二・八展示室

令和元(二〇一九)年七月十三日(土)―九月二十三日(月・祝)

時間 午前九時〜午後四時三十分

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

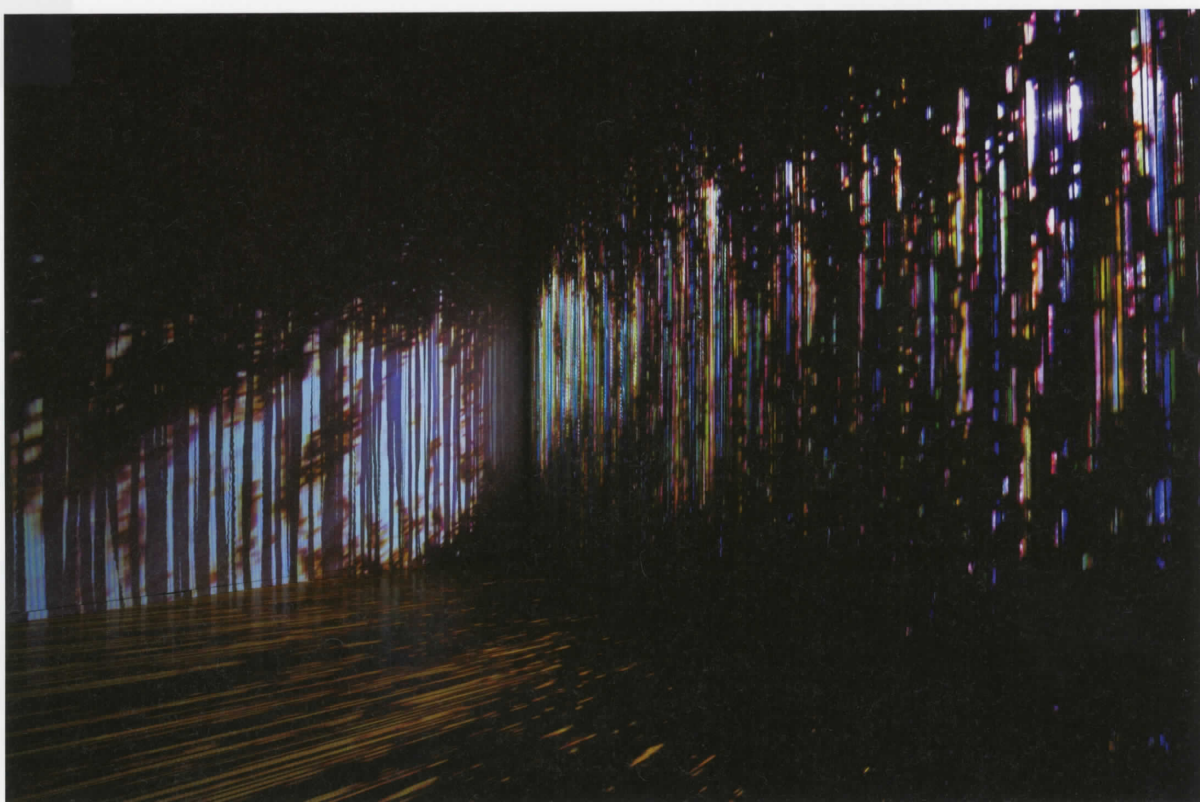
入場料 一般三〇〇(二四〇)円 高校・大学生一五〇(二二〇)円 (内は二〇名以上の団体料金)

(中学生以下、六十五歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方と介護者一名は無料)

主催 千葉県立美術館 協力 Yuka Tsuruno Gallery・How: art center & atelier



《光の舞臺》 1101 四年 Photo: Kazuo Kiaku



《Green》 1101 五年 Photo: Ken Kuro

千葉の新進作家 vol.1

# 志村信裕 残照

# 志村信裕 残照

千葉県ゆかりの新進気鋭の作家を紹介し、現代の美術に親しむ展覧会シリーズ。

初回となる今回は、千葉県在住の美術家・志村信裕の作品を展示します。

志村は、日用品や動物など子どもから大人まで誰にでも親しみやすいものをモチーフに、自らの視点で「過去」を探る映像作品を制作しています。

初期の映像インスタレーションでは、身近なモチーフの大きさを拡大・縮小することで見る人の記憶を揺さぶり、現実とも夢ともつかない時空を生んできました。

それぞれの作品におけるモチーフや投影対象は、

発表当時の展示空間が持つ歴史を志村がリサーチし選びぬいたものです。

近年は制作方法を変え、ドキュメンタリーの手法を取り入れて

国や地域を超えた普遍的なモチーフを糸口にしたフィールドワークを行っています。

本展では「羊」をめぐるフランス・バスク地方と千葉県成田市に取材した

新作《Nostalgia, Amnesia》を展示します。近代化の影で失われゆく歴史や文化を次の世代へと伝えるべく編まれた本作は、

映像という無数の光の粒と共に「過去」という途方もない時間に向き合うことで、

逆説的に「未来」のありかたを問いかける志村の仕事を、初期から現在までご紹介します。

## 志村信裕

一九八二年東京都生まれ。武蔵野美術大学大学院映像コース修了。

二〇一六年から二〇一八年まで文化庁新進芸術家海外研修制度により、

フランス国立東洋言語文化大学 (INALCO) の客員研究員としてパリに滞在。

近年の主な展示に「21st DOMANI・明日展」(国立新美術館、二〇一九年)、

「六本木クロッシング2016展」(森美術館、二〇一六年)など。

(Nuclear garden) 110111年 Photo: Hideo Hosokawa



(Fwed) 110097年 Photo: Minuhisa Akishita



(Nostalgia, Amnesia) 110119年

## 関連事業

### 〈ワークショップ〉

#### 「文庫カバー屋台」

志村信裕が、あなたが持ってきた文庫本に

自身のドローイング作品をプリントしたブックカバーをかけてくれます。

日時：8月4日(日) 10:30-12:00 定員：15名(当日9:30から先着順で整理券配布) 参加費：無料

### 〈トーク〉

#### 志村信裕アーティストトーク①「表現の変容、そしてこれから」

ゲスト：森啓輔(千葉市美術館学芸員)

日時：7月20日(土) 13:30-15:00 定員：200名(当日先着順) 参加費：無料

#### 志村信裕アーティストトーク②「周縁をめぐる—《Nostalgia, Amnesia》を中心に」

ゲスト：港千尋(写真家、映像人類学者)

日時：9月7日(土) 13:30-15:00 定員：200名(当日先着順) 参加費：無料

#### キュレータートーク「これからの新進作家展」(当日先着順)

登壇者：伊藤貴弘(東京都写真美術館学芸員)、神野真吾(千葉大学准教授)、古屋梨奈(本展担当学芸員)

日時：9月23日(月・祝) 13:30-15:00 定員：200名(当日先着順) 参加費：無料

\*いずれの関連事業も、申込方法等、詳細はホームページをご覧ください。

#### 同時開催：夏のアート・コレクション「不思議の森美術館—美術の世界はとっても自由—」

当館所蔵作品のなかから、作家の自由な発想や技術をお楽しみいただける作品を展示します。

## 交通案内

### 電車・モノレール

JR京葉線または千葉都市モノレール「千葉みなと」駅下車徒歩約10分

### バス

JR「千葉」駅西口26番のりば千葉みなとループバス(タワーコース)

「千葉ポートタワー」行「県立美術館入口(千葉みなとリハビリ病院)」下車徒歩約3分

### 自動車

東京方面から 東関東自動車道「湾岸習志野」I.C.

成田方面から 京葉道路「穴川」I.C.

東金方面から 千葉東金道路「千葉東」I.C.

館山方面から 京葉道路「松ヶ丘」I.C.からそれぞれ約20分

※駐車場無料(78台うち2台障害者用)



# CHIBA

千葉県立美術館

260-0024 千葉市中心区中央港1-10-1

Tel. 043-242-8311 <http://www.chiba-muse.or.jp/ART/>

Official Programme

